



防災訓練に参加しました。

滋賀国レポート NO.34
防災情報課

10月27日に鈴鹿西縁断層帯を震源とする大規模地震が発生したという想定で、近江八幡市において「近畿府県合同防災訓練及び緊急消防援助隊近畿ブロック合同訓練」が行われました。

滋賀国道事務所は、緊急災害対策派遣隊(TEC-FORCE)として、緊急消防援助隊(近畿2府7県の消防隊)主催の、「液状化・土砂災害対応訓練」に参加し、被災状況調査を行いました。また、上空からの被災状況調査を行うため、近畿地方整備局が保有する災害対策用ヘリコプターと衛星通信車も参加しました。

滋賀国道事務所が管理する国道は、災害時の緊急輸送道路に指定されています。災害時には、関係機関が連携して、迅速かつ的確に初動体制を確立することが重要ですので、今回の訓練参加は有意義でした。



訓練状況